（様式３－３）評議員選任・解任委員の例

**就　　任　　承　　諾　　書**

令和　　年　　月　　日

　社会福祉法人 ○○○○○

理事長　○○　○○　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（※『記名押印』又は『署名』）

私は、社会福祉法人 ○○○○○の令和　　年　　月　　日開催の理事会終結時に評議員選任・解任委員に就任することを承諾します。

（　任期：　　　　　　　　　　まで　）

　また、下記の各事項に該当していないことを宣誓します。

記

１　精神の機能の障害により職務を適正に執行するに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない者

２　生活保護法・児童福祉法・老人福祉法・身体障害者福祉法・社会福祉法の規定に違反して刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなるまでの者

３　禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は、執行を受けることがなくなるまでの者

４　所轄庁の解散命令により解散を命ぜられた社会福祉法人の解散当時の役員

５　暴力団員等の反社会的勢力である者

※任期

「「社会福祉法人制度改革の施行に向けた留意事項について」等に関するQ＆A」で「常時設置する場合には、理事や評議員の任期を参考に委員の任期を設けることが適当である。」とされている。